

月信

GOVERNOR'S MONTHLY COMMUNICATION

2023-2024

2

February
Vol.8



世界に希望を生み出そう



雪の白骨 撮影:降幡廣信

CONTENTS

ガバナーからのメッセージ	2
白鳥ガバナーエレクト国際協議会社行会	3
ロータリー財団・米山記念奨学会への寄付	4
新入会員のご紹介	

電子BOOK CONTENTS

ロータリー財団地区管理セミナー報告	5
更埴ロータリークラブ「ロータリーデー」活動報告	
第2回受入学生・派遣候補生オリエンテーション報告	6
辰野ロータリークラブ 創立60周年記念式典開催報告	7
長野北ロータリークラブ 地区補助金事業報告	8
佐久ロータリークラブ 地区補助金事業報告	9
茅野ロータリークラブ 地区補助金事業報告	10

RID2600 国際ロータリー第2600地区

RI 会長 / ゴードン R. マッキナリー
RI 理事 / 佐藤芳郎 (岡山南RC)
ガバナー / 折井正明 (松本RC)



RID2600
Web Portal



月信 2月号
電子ブック版



国際大会動画



エンドボロ動画



国際ロータリー第2600地区は新年度から月信を紙媒体から電子ブック化へと移行いたします。これにより、より環境に優しい形式での情報提供を実現し、会員の皆様に迅速かつ便利なアクセスを提供します。電子ブックの採用により、情報の共有や交流が一層活発化し、より広範な層にアピールできる機会も広がります。新しい形式の月信で、より充実したロータリーの活動をお伝えいたします。

ロータリーと災害支援



国際ロータリー第2600地区
2023-2024年度ガバナー
折井 正明

今年元旦に発生した令和六年能登半島地震は震度7を記録し、石川県全体で200名を優に超える死者と千名以上の重傷者が出ました。住宅は四万軒以上が使用不能となり、停電・断水などのライフラインの甚大な被害により避難場所に身を寄せながら想像を絶する苦労をされている方がこの原稿の執筆時点でも一万五千人以上に上ります。現在も地域復興の見通しは立っていません。東日本大震災以来の激甚災害にみまわれた被災者の皆様に心よりお見舞いを申し上げる次第です。

当地区では災害対策特別基金に関する規定（地区プログラム37p）を設け自然災害はもとよりコロナ禍や大火などの災害についても、地区内外からの支援要請に基づき、この基金から一件につき上限三百万円を拠出する準備をしています。今回の石川県の地震に際しては、連休明けの1月9日にガバナー会事務所を通じて被災した2610地区からの支援要請を受け、災害対策委員会での審議を経て12日に初動対応として百万円を災害対策特別基金から送金しました。ちなみに被災者に直接届ける資金は義捐金と言ひ、物資の調達や活動支援など様々な形で間接的に被災者を助けるボランティア団体やNPOなどに資金を送る場合は支援金と呼びます。現在、第一回目の送金に続き地区内の全52クラブにお声がけをして、基金からの送金とは別に会員一人当たり千円以上を目安に

皆様からの支援金寄付を募って月末には第二回目の送金を予定しています。

他地区の同期ガバナーの皆さんとも情報交換をしながらの支援ですが、例えば熊本地震の際に全国から支援を受けた熊本・大分地区では当地区同様基金からの百万円と合わせて一千万円の支援金を送る予定だそうです。また岐阜地区では、隣接県でもあり合計で最低五百万は送りたいとのことでした。

ロータリー財団にも「ロータリー災害救援補助金の制度」があります。これは過去6カ月間に自然災害により被災した地域での救援および復興活動を支援する制度で、被災地域の地区からの申請に基づき、ロータリー財団から25,000米ドルまでの補助金が申請し承認された地区に授与されます。補助金を授与された地区は資金を配分する権限を有し、水や食料、医薬品、衣服といった基本的な物資を提供するために使用することができ、用途を報告することが義務づけられます。

何時来るとも分からない災害。互いに助け合い声を掛け合って、共に希望の光を灯す行動をロータリーは大切にしています。復興が成るまでにはとても時間がかかると思われる今回の能登半島地震。皆さんと共に息の長い支援を考えていきたいと思ひます。

白鳥敬日瑚ガバナーエレクト国際協議会壮行会

12月16日(土) 17時30分より

ヴィーナスコート佐久平において

次期地区副幹事

中野 恵美

(佐久コスモス RC)



12月中旬の佐久地方としては比較的暖かな良き日に行われました。折井ガバナー御夫妻先導のもと白鳥ガバナーエレクトご夫妻が入場され、夏川次期東信第一Gガバナー補佐の開会のご挨拶で第一部式典開催となりました。式典では宮森佐久コスモスRC歴代会長代表よりご出席の皆様方への感謝のお言葉を差し上げ、折井ガバナー、原パストガバナー、島田パストガバナーより白鳥GE誕生までのお話やご自身の経験からの白鳥GEへのアドバイスや期待など大変貴重なお話を頂戴いたしました。

続いて折井ガバナー令夫人による花束贈呈、白鳥GEより国際協議会と次期2024-25年度への思いと決意を語って頂き、成田パストガバナーの閉会の辞で第一部終了となりました。

第二部懇親会は、佐久コスモスRCらしいおもてなしをと企画・準備いたしました。

桑澤パストガバナー乾杯のご発声に続き、佐久コスモスRCの元タカラジェンヌ中沢恵璃香会員とご友人で佐久市出身の神津美佳さんのショーが「すみれの花

さく頃」の歌唱で華やかに幕を開け、白鳥GEも一緒に歌われたクリスマスソング、舞踏など素敵なひとときを楽しんで頂きました。次に白鳥GEご自身でセレクトされた幼少の頃、やんちゃな頃やご夫妻の歴史、最近の第2600地区の皆様との交流まで沢山の写真を当クラブ室賀副会長のウィットにとんだコメントと共に紹介いたしました。会食中には都筑パストガバナー、伊藤パストガバナー、古川パストガバナー、小林ガバナーノミニに暖かい激励のお言葉を頂きながら和やかに盛況のうちに進行し、当クラブ神津歴代会長より御礼挨拶の後、上沢直前ガバナーの締めのご挨拶を頂きまして懇親会は終了となりました。皆様の激励は国際協議会に旅立つ白鳥GEご夫妻のお力となったに違いありません。

最後になりましたが、折井ガバナーご夫妻始めパストガバナーの方々と令夫人方、次期ガバナー補佐の皆様など遠方より大勢の皆様にご出席を賜り壮行会を盛り上げて頂きました事、クラブ会員一同心より感謝申し上げます。



ロータリー財団・米山記念奨学会への寄付



小諸浅間RC
かとう てるお
加藤 輝男
■米山功勞者 5回



小諸浅間RC
こやま ひとし
小山 等
■米山功勞者 4回



小諸浅間RC
まえだ ひろし
前田 博志
■米山功勞者 3回



小諸浅間RC
もちづき おさむ
望月 完
■米山功勞者 2回



佐久コスモスRC
しらかば けいじこ
白鳥 敬日瑚
■MPHF 5回



佐久コスモスRC
ほりかご しげふみ
堀籠 茂文
■MPHF 1回



蓼科RC
くろさわ しんじ
黒澤 新次
■米山功勞者 3回



蓼科RC
てらしま よしゆき
寺島 義幸
■米山功勞者 3回



長野南RC
こやま じゅんこ
小山 順子
■米山功勞者 3回



長野南RC
たなかみのり
田中 実
■米山功勞者 3回



長野南RC
たていわ しげゆき
堅岩 恵行
■米山功勞者 3回



長野南RC
ふじもと こうせい
藤本 光世
■米山功勞者 2回



松本RC
おりい まさあき
折井 正明
■米山功勞者 14回



松本RC
わたなべ さとし
渡辺 聡
■MPHF 4回



松本東RC
きたざわ きよたか
北澤 清隆
■MPHF 7回



岡谷エコーRC
かさい あきら
河西 明
■米山功勞者 2回



駒ヶ根RC
たきざわ よしいちろう
滝澤 義一郎
■MPHF 6回



飯田南RC
ささはら くにひこ
笹原 久仁彦
■米山功勞者 4回



飯田南RC
しもむら たかねり
下村 隆成
■米山功勞者 6回



飯田南RC
なかじま やすお
中島 康夫
■メジャードナー
17,000ドル

新入会員のご紹介



佐久RC
こばやし ひであき
小林 英朗



佐久RC
やなぎさわ とみたか
柳澤 臣孝



長野RC
ふじた やすひこ
藤田 安彦



長野北RC
こばやし つねあき
小林 経明



長野北RC
かみむら せいぎ
神村 盛宜



長野北RC
なかむら まこと
中村 誠



長野北RC
はんざわ ひろし
半沢 浩



長野北RC
みうみ かつとし
見海 勝利



長野北RC
みやもと そうた
宮本 聡太



長野北RC
もりやま ひろひで
森山 博英



長野北RC
ゆみた のぞみ
弓田 望



岡谷エコーRC
いつしき なおき
一色 直樹

法人寄付

松本RC
株式会社財産ネットワークス長野
■公益財団法人ロータリー日本財団
ポリオプラスへの寄附 500,000円

国際ロータリー第2600地区事務所 info@rid2600jp.org

■折井正明ガバナー事務所
〒390-0811 松本市中央1-23-1 松本商工会館4F
TEL:0263-38-0800 FAX:0263-38-0801

■折井正明ガバナー・クラブ事務所(松本RC内)
〒390-0814 松本市本庄1-3-10 大同生命松本ビル6F
TEL:0263-32-2340 FAX:0263-35-5775

<http://www.rid2600jp.org/>

ロータリー財団地区補助金管理セミナー報告



地区ロータリー財団委員会 委員長
宮坂 宥洪
(岡谷 RC)

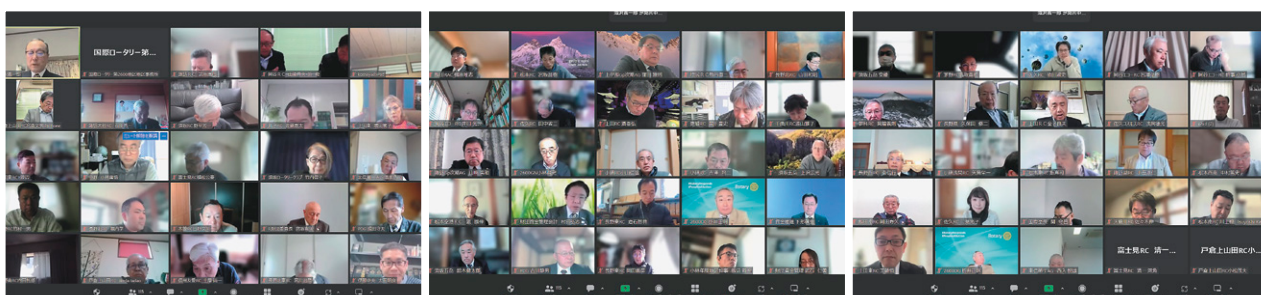
2023年12月3日(日)、第2600地区ロータリー財団地区補助金管理セミナーおよび青少年育成基金助成金説明会をオンラインで開催しました。このセミナーは次年度の補助金事業のための説明会であり、次年度に補助金の申請を計画しているクラブは、このセミナーの受講が資格認定の条件となります。

折井正明ガバナーと白鳥敬日瑚ガバナーエレクトより御挨拶を頂戴し、ロータリー財団の概略と意義についてお話しさせていただき、昨年度にロータリー財団に大きく貢献した上位クラブに寄付認証バナーと感謝状を贈呈する旨の発表をいたしました。

その後、先ず滝澤義一郎地区補助金小委員長より、2023-24年度の地区補助金事業の実施状況の報告、2024-2025年度地区補助金事業の申請方法を説明いたしました。次に村田弘志財団資金管理小委員長より補助金管理

会計に関する注意事項について、次に関守昌グローバル補助金推進小委員長よりグローバル補助金の申請について説明いたしました。次に下形眞生資金推進小委員長より、ロータリー財団寄付の推進、恒久基金・大口寄付・ロータリーカードについて説明いたしました。最後に熊谷仁志ポリオプラス推進小委員長より、ロータリー財団最優先事業のポリオ根絶と平和フェローについて説明いたしました。

引き続き、青少年育成基金助成金申請について、古川静男パストガバナーより説明していただきました。



更埴ロータリークラブ「ロータリーデー」活動報告



更埴ロータリークラブ 幹事
坂口 吉一

更埴ロータリークラブ(会長:宮下英雄)は10月21日(土)ホワイトリングで行われた信州ブレイブウォリアーズ戦においてゲームタイトルパートナーをさせていただきました。

会場入口にポリオに関するパネルの設置や募金活動などを行い、ハーフタイムでは信州ふるさと大使の佐藤託矢さん(元信州ブレイブウォリアーズ選手)と幹事、事務局がポリオ撲滅活動についてPRを行いました。

この日は千曲市民デーということで千曲市内の小中学

生も無料招待し2500人超の観客がプロならではの迫力あるバスケットボール観戦を楽しみました。

試合は惜しくも負けてしまいましたが、おかげさまで19万弱の募金を集めることができました。当日ご協力いただいた皆様ありがとうございました。



第2回受入学生・派遣候補生オリエンテーション報告

青少年交換委員会は、昨年12月17日、松本市中央公民館Mウイングにて第2回受入学生・派遣候補生オリエンテーションを開催いたしました。この日は、来日留学生4名と次年度出発の派遣候補生3名、オリエンテーションのサポートもお願いした昨年度留学から戻ったROTEXの3名とロータリアンが一堂に会し、クリスマスパーティーも兼ねた素晴らしいオリエンテーションが開催できました。

来日学生、ROTEXはそれぞれの国のおいしい料理を作ってくれました。そして派遣候補生も自慢の料理を披露したり、みんなで持ち寄ったクリスマスプレゼント交換をおこなったりと楽しく有意義なオリエンテーションとなりました。

参加してくれたロータリアンも料理作りや片付けに参加してくれて、学生たちやロータリアンどうしの交流を深めました。最後には、来日学生の日本語スピーチと候

青少年交換委員会 委員長
荻原 直己
(箕輪 RC)



補生の英語でのスピーチ発表を行いました。来日学生達の日本語の上達や次年度派遣候補生の自信満々の発表には感動しました。

このオリエンテーションが最後のオリエンテーションとなる、オーストラリアから来日していたデ克蘭君には、白鳥ガバナーエレクトからデプロマが授与され、みんなで彼の1年間留学の卒業を拍手でお祝いました。

今回も、オリエンテーションをサポートしてくれた全ての方々に心からの感謝をいたします。

今後も、青少年交換事委員会は、未来でさらなる活躍をするだろう学生達を応援してゆきます。そしてこの事業を通じてクラブの結束も深めていくことを期待しています。



辰野ロータリークラブ 創立60周年記念式典開催報告



辰野ロータリークラブ第61年度会長
創立60周年記念事業実行委員会実行委員長
笠原 正稔

去る令和5年12月17日、折井正明国際ロータリー第2600地区ガバナー、池田幸平上伊那グループガバナー補佐、宮澤和徳辰野町教育長をはじめ、多くのご来賓、会員ご家族に、ご光臨の栄を賜り、厳粛かつ盛大に創立60周年式典並びに祝賀会を、同町のたつのパークホテルで挙行政致しました。偏に長年にわたり、お力添えを頂きました皆様方のご指導の賜物と、衷心より深謝し、ここに謹んで報告を申し上げます。

当クラブは、昭和38年12月に創始、現在、地区52クラブ中12番目のクラブとして半世紀の節目を迎えました。この間、池上英雄ガバナーを輩出致したほか、地区協議会、ライラなども開催し、一つの子クラブが誕生。さらには様々な奉仕活動をご評価頂き、RI会長賞、地区ガバナー賞、地区初受賞も含め意義ある業績賞など、数々の賞も拝受して参りました。

60周年の記念として11事業を顧慮、実施致しました。1. 辰野ロータリークラブ米山奨学生サンジューワさんへの奨学金、2. プリンター付ストップウォッチ寄付、3. 辰野町立図書館ロータ

リー文庫基金寄付、4. ごみゼロ運動助成、5. ほたるの里小学生駅伝大会助成、6. 辰野町ゼロカーボンアクション助成、7. 辰野町子育て応援フェス助成、8. ボーイスカウト活動資金寄付、9. ロータリー財団クラブ創立記念特別寄付、10. 米山記念奨学会クラブ創立記念特別寄付、11. 古着 de ワクチン

わたくしたちは多くの職業人の集まりとして、健全な地域社会構築のための推進役として、職業を通じて社会に貢献致さなければなりません。また国際社会の一員として、地域及び世界の発展と平和を願い、素晴らしい地球環境の実現を目指し「奉仕の理想」を實踐して参ることが使命と熟思し、次の70年、100年に向け、勇往邁進致す所存で御座います。一層のご指導、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。



長野北ロータリークラブ 地区補助金事業報告

子育て支援施設

「こども広場じゃん・けん・ぼん」への遊具寄贈

昨年度からの継続事業として、子育て支援施設「こども広場じゃん・けん・ぼん」様に乳幼児用遊具と知育玩具を寄贈しました。じゃん・けん・ぼんは0歳から3歳までの乳幼児とその保護者に遊びと交流の場を提供する施設で、長野市中心市街地の市民交流施設「もんぜんぷら座」の中にあります。

広い室内には、乳幼児にも安全な遊具とお父さんお母さんが子育てについて情報共有できるスペースがあり、多くの子育て世帯に利用されています。

社会奉仕委員長
南澤 光弥 (長野北RC)

10月19日の贈呈式は、施設職員の皆さんのほか10組の親子が参加して行われ、早速、寄贈したクッション滑り台でつかまり立ちや上り下りをする子供たちと交流することができました。子供たちの笑顔がとても印象的な一日となりました。



佐久ロータリークラブ 地区補助金事業報告

新設統合の佐久市立白田小学校への植樹事業

地区補助金事業特別委員会委員長代理
木内 均 (佐久RC)

11月1日(火)、絶好の天候のもと、佐久市立白田小学校の4年1組の児童34名とドウダンツツジ55本の植樹を行いました。ドウダンツツジの花言葉は、「明るい未来・上品」。参加した佐久RC18名の会員は、「児童たちが、この花言葉のようにすくすくと未来に希望を持って、上品にドウダンツツジとともに成長して欲しい」との願いを込めて、一緒に汗をかきました。児童たちは、「自分の植えた木はこれ」と賑やかに、そして、嬉しそうに語りながら植樹を楽しんでいました！

植樹後には、佐久市教育委員会と白田小学校に対し、今事業の目録贈呈式を行いました。今回の寄付には、9月30日(土)の運動会に間に合うように既に寄付をしていたワンタッチテントと清掃用具も含まれています。本年も地区補助金を有効に活用した事業が実施できたと確信しています。



白田小学校植樹(ドウダンツツジ銘板)



みんなで植樹



事前準備



茅野ロータリークラブ 地区補助金事業報告

今年度の茅野ロータリークラブでは、原田年度地区補助金事業「永明寺山ふれあいの森を創る会」への活動支援として、永明寺山ふれあいの森を創る会の皆さんが活動主体となり地元の永明寺山の里山整備・植物保全活動の取り組み支援と地元の永明小中学校の学生に環境支援活動を進めているこの会に、ロータリアンによる教育支援と資金援助を行い、地域の青少年の健全な育成に寄与していくことを事業主旨としています。

大きな活動としては、里山整備・植物保全活動に必要な備品整備と我々、茅野ロータリークラブも参加して10月13日に永明中学校森林活動整備として永明寺山カタクリの群生地遊歩道整備と下草刈りの体験支援を永明中学校1年生と共に総勢110名越えでの活動支援をいたしました。

また10月25日には永明小学校植樹体験会として永明

青少年奉仕委員会 委員長
名取 貴和 (茅野RC)

小学校5年生が永明寺山学有林内に紅葉(もみじ)の植樹を行ってまいりました。今年度は近隣の米沢小学校の生徒も参加され総勢160名超えの植樹体験会となりました。この支援活動から子供達に地元の豊かな里山の存在を身近に知ってもらうと共に、友達との共同作業を通して沢山の思い出作りと心豊かな人間性を持って成長してもらうことを期待しつつ、大きくなってからも地元里山に愛着を持って再び訪れていただけるようなきっかけ作りの機会になればと思います。我々、茅野ロータリークラブも一丸となって今後も地元への様々な支援を通して地域貢献・社会奉仕をしてまいります。

